

プロジェクト代表者	谷口高平①(研究支援センター・講師/トランスレーショナルリサーチ部門・副部門長)
共同研究課題名	MicroRNA による、がん病態の解明と核酸創薬への試行
目的	豊富な臨床手術検体を利用し、microRNA (miRNA) の観点から発がん機構の解明を試みる。それらの知見を基に創薬開発とりわけ核酸医薬の実現を目指す。病態解析においても microRNA を中心に行い、知見の産出と創薬開発の実現に向けた研究・開発を進める。本申請は、前年度申請課題の継続研究である。
内容	がんの病態解明では①抗癌剤耐性、②転移機構、③既存の抗癌剤の作用機序、④非アルコール性脂肪肝炎背景肝癌、における microRNA の発現変化と機能解析及び新規重要遺伝子の同定を行う。また、⑤がん手術組織から細胞外小胞 (EVs) を抽出し、組織由来 EVs 中の microRNA 発現プロファイルを探索する。核酸創薬への試行に対しては、共同研究者等のサポートにより化学修飾 microRNA、新規核酸運搬システムを用いて研究を進める。
学内共同研究者	内山和久(一般・消化器外科学・教授)
	柴田雅朗(解剖学・准教授)
	猪俣陽介(一般・消化器外科学・大学院生)
	冨永 智(一般・消化器外科学・大学院生)
	有馬 純(一般・消化器外科学・大学院生)
	前沢早紀(一般・消化器外科学・大学院生)
	碓 絢菜(一般・消化器外科学・大学院生)
	高野義章(一般・消化器外科学・大学院生)
学外共同研究者	赤尾幸博(岐阜大学医療情報研究科・特任教授)
	浦田秀仁(大阪薬科大学・教授)
	和田俊一(大阪薬科大学・准教授)
	林 淳祐(大阪薬科大学・助教)
	松井佑介(名古屋大学・准教授)
研究費	2,000,000 円